

2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
134012095	教育制度論 Theory of Public Education System	木田 竜太郎		教職	2	選択	1後期

科目の概要

本学の教育目標である「自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献しようとする姿勢」を育みつつ、「教育を受ける権利」を公的に保障するために成立した憲法をはじめとする教育関連諸法規と、それらに基づく教育制度について学ぶ。具体的には、受講生の教育体験を振り返りつつ、子どもの権利の観点から日本の教育法規のしくみと教育制度の理念を学ぶ。また、直近の教育課題（いじめ・不登校、子どもの貧困、教員の多忙化など）について考えながら、教育制度に関する理解を深める。

学修内容	到達目標
① 日本の教育制度の理念について理解する。 ② 公教育が成立した歴史的意義について理解する。 ③ 学校教育に関する現代的課題について理解する。	① 日本の教育制度の理念を理解することができる。 ② 戦後日本の教育理念について理解することができる。 ③ 学校教育の現代的課題について理解することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	ここで言う「主体性」とは、本講義に積極的に取り組む態度である。たとえば、テキストを自学自習し、分からない用語や文意をあらかじめ調べておくことなどが挙げられる。（予習）
	働きかけ力	
	実行力	ここでの「実行力」とは、「主体性」をさらに具体的に実行にうつす力のことである。たとえば、自学自習をインターネットから得られる情報や図書館にある資料を効果的に活用して深め、新たな知見を得ることなどが挙げられる。（予習）
考え抜く力	課題発見力	本講義で発揮したい「課題発見力」の例は、本講義で学んだ内容に関して、これまで学んできた学習内容を踏まえ、自分なりの問題意識を持つことが出来ることなどが挙げられる。
	計画力	
	創造力	講義で学んだ内容を、自らの問題として捉え直し、自分なりの課題を新たに立て、その解決策を探ることができる力を「創造力」とする。（復習）
チームで働く力	発信力	課題発見力を駆使することによって生み出した自分なりの問題意識を、ディスカッションを通じて表現することが出来るスキルなどが、ここでの「発信力」の一例である。
	傾聴力	ディスカッションにおける他者の表現を正確に聴き取り、その文意だけでなく、なぜそのような表現を用いたのかといった背景にまで、関心を持つことが出来る態度を「傾聴力」としたい。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	以上の学習を習慣づけ、計画的に実践することができる態度を「規律性」とする。（復習）
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：湯川次義・久保田英助・奥野武志編著『最新 よくわかる教育の基礎』学文社、2019年。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：「教育原理」「教育心理学」等と並んで、教職に関する基盤となる科目である。  
資格との関連：栄養教諭一種免許状。

学修上の助言	受講生とのルール
分かりにくかったこと、難しかったこと、改善してほしい点などがあれば、積極的に教員に述べてほしい。共に有意義な授業を作っていきたい。	携帯・スマートフォンについてのルールは講義の冒頭で指示する。授業開始10～20分までの入室は「遅刻」とし、それ以降は「欠席」とする。 なお、特別の理由がある場合はこの限りではない。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	70	①	✓	すべての授業終了後に、教育の制度に関する基礎知識の習得程度を筆記試験という形で診断する。今後、教育学について学んでいく上で不可欠になるであろう教育用語や基礎知識を確実に身に付けることを目的とする。		
				②	✓			
				③	✓			
	平常評価	小テスト		0	①			
					②			
					③			
		レポート		20	①		✓	教育学に「主体的」に取り組む態度が身に付いているかどうか、レポートによって診断する。自ら情報を収集し、関心を持ったテーマに関して調査を行い、簡単なレポートにまとめる。
					②		✓	
③					✓			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			0	①				
				②				
	③							
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	「学修行動特性評価シート」を用いて、予習＝「主体性」「行動力」、本時の学習＝「課題発見力」「発信力」「傾聴力」、復習＝「創造力」「規律性」の7つの能力要素を評価する。 （主体性）必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修することができる。 （実行力）手順や方法を考えて、確実に課題をやり遂げることができる。 （課題発見力）事実に基づいた情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。 （創造力）固定概念に捉われないことと、いろいろな方向から考えることができる。 （発信力）聞き手にわかりやすく、話すポイントを整理して発表することができる。 （傾聴力）グループワークで人の意見を確認し、自分の意見を述べることができる。 （規律性）自分の都合を優先することなく、集団のルールを守ることができる。		
				②	✓			
				③	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
(1) 筆記試験：80%以上の正答率（Sは90%以上） (2) レポート： I テーマに斬新性があるかどうか II 主張にオリジナリティがあるかどうか III 正しい文章かどうか （Sは現代の教育がかかえる課題と結び付けて論理的に論じられている場合） (3) 社会人基礎力：ディスカッションなどのグループワークでは、グループを積極的にまとめたり、他人の意見を引き出そうとするなど、リーダーシップやマネジメント能力を発揮しようとしていたかどうか（Sは実際にそれらの能力が発揮され、グループワークが充実した場合）	(1) 筆記試験：70%以上の正答率 (2) レポート： I テーマが明確かどうか II 主張が明確かどうか III 正しい文章かどうか (3) 社会人基礎力：ディスカッションなどのグループワークでは、自分の意見を積極的に発言し、さらに他者の意見には集中して耳を傾け、積極的に質問を行うことができていたかどうか

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	ガイダンス —講義のねらいと概要	講義 ディスカッション GoogleClassroomを活用した課題提示と フィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) テキストを購入し、目次と前書きを読んでおく。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
2	教育制度を学ぶことの意味 —学校体験について振り返る	講義 グループワーク GoogleClassroomを活用した課題提示と フィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてグループワークを行うことができる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
3	子どもの権利 —「子ども」について考える	講義 グループワーク GoogleClassroomを活用した課題提示と フィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてグループワークを行うことができる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
4	教育法規のしくみ —教育制度の法律主義	講義 ディスカッション GoogleClassroomを活用した課題提示と フィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
5	教育内容の制度 —教育課程を編成するもの	講義 ディスカッション GoogleClassroomを活用した課題提示と フィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
6	公教育の原理(1) —日本国憲法と教育基本法	講義 ディスカッション GoogleClassroomを活用した課題提示と フィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
7	公教育の原理(2) —学校教育の目的と目標	講義 ディスカッション GoogleClassroomを活用した課題提示と フィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
8	義務教育の制度 —義務教育の「義務」とは何か	講義 プレゼンテーション GoogleClassroomを活用した課題提示と フィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてプレゼンテーションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	学校の制度 —「法律に定める学校」とは何か	講義 ディスカッション GoogleClassroomを活用した課題提示とフィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
10	教育の機会均等 —教育機会の保障と子どもの貧困	講義 プレゼンテーション GoogleClassroomを活用した課題提示とフィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてプレゼンテーションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
11	教職員の制度 —教育の自由と責任	講義 ディスカッション GoogleClassroomを活用した課題提示とフィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
12	学校運営のしくみ (1) —地域とのつながりと連携	講義 グループワーク GoogleClassroomを活用した課題提示とフィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてグループワークを行うことができる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
13	学校運営のしくみ (2) —安全管理と事故対応	講義 グループワーク GoogleClassroomを活用した課題提示とフィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてグループワークを行うことができる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	課題発見力 発信力 傾聴力
14	教育行政の制度 —教育委員会とは何か	講義 ディスカッション GoogleClassroomを活用した課題提示とフィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を発展的に調べてまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
15	リフレクション —教育と学校の未来を考える	講義 ディスカッション GoogleClassroomを活用した課題提示とフィードバック	講義で学んだ内容の要点が理解でき、加えて自分なりの問題意識を表すことができる。学んだ内容に関連したテーマについてディスカッションできる。	(予習) 配布プリントを読み、ワークシートに取り組む。 (復習) 講義で学んだ内容を、さらに発展的に調べてまとめる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力